

豊川市の高潮対策

県議会 議案質疑

質問

本県、臨海工業用地の企業誘致の取り組み、また企業立地が進まない豊川市内の御津1区の二期事業分について、高潮に対する不安を取り除く対策は？

企業庁長答弁要旨

臨海工業用地の企業誘致の状況と企業立地の状況、衣浦港の臨海工業用地で5.1ヘクタール、三河港の臨海工業用地で99.9



ヘクタールの合計105ヘクタール。

次に、御津1区の二期事業分の高潮対策等は、地元豊川市と連携し、高潮対策として過去の伊勢湾台風や平成21年の台風18号の高潮にも対応ができる高さで、外周部を高さ1メートル、幅20メートルの盛土で囲う取組みに、来年度から着手を予定。これらのメリットをしっかりPRし、今後とも地元市と密接に連携、積極的に企業誘致活動に取り組む。



新東名開通

平成28年2月13日に新東名の愛知区間（55km）が開通。これにより約200kmのダブルネットワークが形成、今後、わが国の経済成長および生活水準の向上が期待されます。また東名の交通集中による渋滞回数を8割削減と予測、音羽蒲郡IC～豊田JCTの3車線（暫定）については、2車線へ戻すことを検討。



東三河環状線

東三河環状線 乗小路トンネル完成

東三河環状線、牛川区間1.1kmのうち630m、豊橋市多米西町と牛川町を結ぶ乗小路トンネルは、3月12日（土）に完成記念式典を実施。東三河環状線は、全体計画延長30.6kmそのうち共用済延長25km（81.7%）となり、豊川市内にある未開通となっている大崎～三蔵子区間の早期整備についてさらに要望。



藤原ひろき政策

政治は、誰がやっても同じではありません！

藤原宏樹

みなさまの声を
ぜひお聞かせください

お問い合わせ
藤原ひろき事務所

〒442-0857 愛知県豊川市八幡町横道93-1
TEL (0533) 56-8338 FAX (0533) 56-8321 E-mail:toyokawa_hiroki@yahoo.co.jp
県議会議員 藤原ひろきオフィシャルウェブサイト <http://fujiwarahiroki.com> Facebookもやってます

～豊川生まれ、豊川育ち～

県議会議員 自民党 豊川市支部副支部長

自民党

藤原ひろき 動！

県政レポート Vol.11 2016年



あれから3年、ようやく実現 提案がカタチに

県議会 2月定例議会
一般質問

地域を守る消防団員について

①消防団員確保対策

質問：来年度、初めて行う加入促進のための補助金の取り組みは？

答弁：新年度予算に新規事業として消防団加入促進事業費補助金1,000万円を計上。市町村が行う消防団に理解し、加入促進の期待できるPRイベント（チラシ等の配布、ケーブルTV、ラジオ等）の支援。



質問：本県として、新たに消防団応援制度を運用させる取り組みは？

答弁：市町村と協力し、県全域の消防団員を応援する県の制度に働きかける。認証カードを作成し、市町村を通じて配布し、応援事業所をスマートフォンやパソコンから検索できるポータルサイトを作成。また消防団応援事業所であることを示すステッカーを配布し、掲示。制度導入のために必要な準備を進め、今年の秋頃を目処に県内全域での運用を開始したい。

消防団応援事業所制度とは

団員や家族への飲食代やサービス料の割引等の実施に協力していただける「消防団応援事業所」を募集し、県内広域で消防団員を優遇する制度。

東三河地域の人口減少に対して

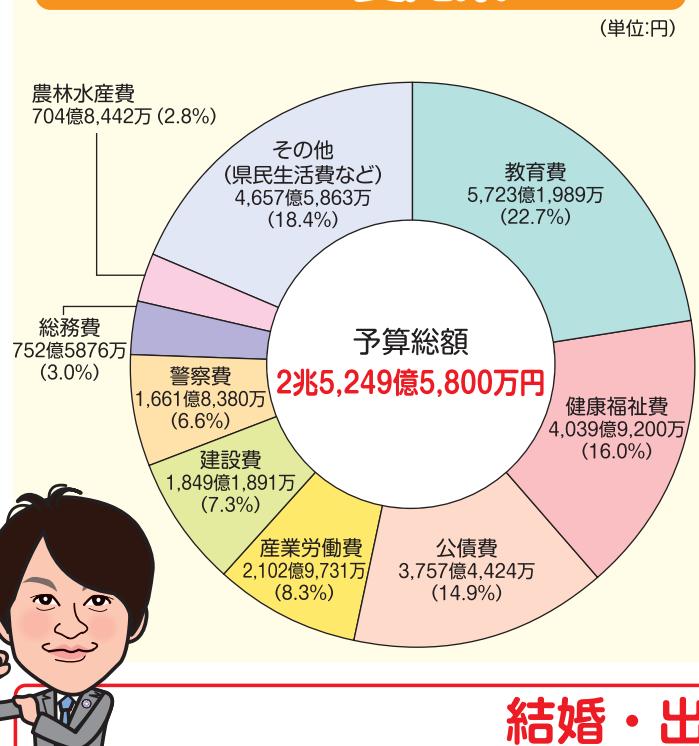
②東三河振興ビジョンについて

質問：東三河を取り巻く人口減少を捉え、首都圏をはじめ他の地域から、人を呼び込み定住促進をさせるための施策として、どのように取り組んでいくのか？

答弁：平成28年度の新規事業として「東三河『新しい人の流れ』創出事業」をする。変化する人の流れに着目し、東三河地域の魅力の発信と、知名度、ブランド力の向上に取り組む。美しい景観や歴史・文化を持つ飯田線沿線を紹介する素材を開発し、メディアに提供、東三河の魅力をPRしていく。また、東三河地域から首都圏へ進学した学生のUターンを促進、学生の夏休み・春休みの帰省の時期を利用し、東三河地域の企業を訪問するツアーを開催。IT企業と県外の学生が話し合う研究会を実施し、東三河地域への若者の就職の促進。



平成28年度 愛知県 予算



結婚・出産・子育て

平成28年度 愛知県 主な事業

●私学助成

父母負担の軽減・教育条件の維持向上に593億円を計上。

授業料軽減補助 総額 **136億6,066万円**
入学納付金補助 総額 **15億3,418万円**

●少子化対策の推進

①結婚支援
従業員の結婚支援に積極的な企業等を対象とする婚活出前講座や、**企業間の交流会**を開催し、企業の結婚支援の取組をサポート。

②子育て支援
温かい子育て社会づくりに、本県の子育て支援パワースポット（はぐみんカード）の利用を東海3県（愛知、岐阜、三重）から全国に拡大 等々

予算額 6,131万円

●児童・生徒の心のサポート体制の充実

①スクールカウンセラーの設置
小学校～高等学校へのスクールカウンセラーの配置を継続。(小)196人 (中)306人 (高)53人 スーパーバイザー5人
②スクールソーシャルワーカーの設置
・スクールソーシャルワーカーの設置する市町村補助(新規)
・高等学校への配置(拡大) 4人増 等々

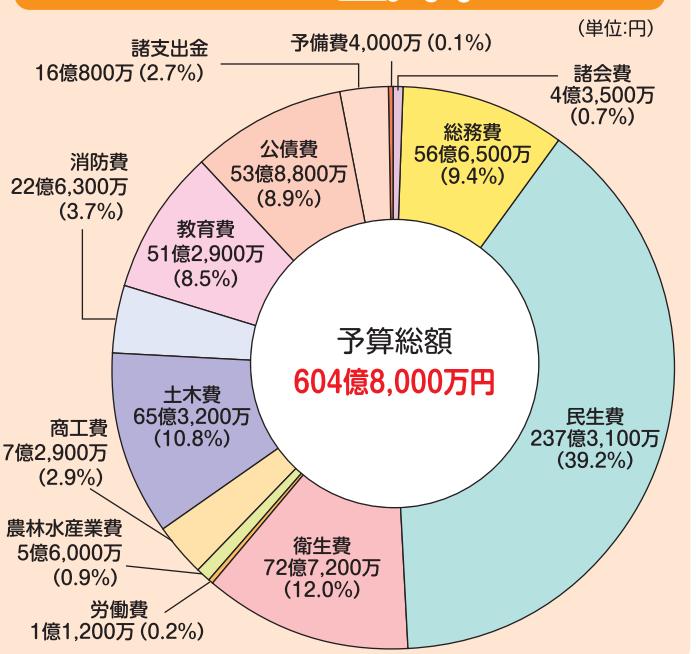
予算額 7億576万円

●待機児童の解消に向け、放課後児童クラブの整備の促進(放課後児童クラブ整備費補助金)

新たに放課後児童クラブを整備する費用に対する補助
14か所対象 ⇒ 19か所対象
補助基準単価 700万円 ⇒ 1,200万円(1か所あたり)

予算額 8,132万円

平成28年度 豊川市 予算



安心・安全

平成28年度 愛知県 主な事業

●医師確保対策

県内で働く医師の確保を推進するため、平成27年4月に設置した「地域医療支援センター」を中心に、地域枠医師の養成、女性医師の就労支援、医療機関の連携による医師派遣への助成等を実施。

事業費 3億5,137万円

●看護職員の確保対策(病院内保育所補助金)

病院内保育所の運営費の支援及び整備費を助成する。
運営費対象施設 97 整備費対象施設 4

事業費 3億9,469万円

●在宅医療提供体制の充実

県内において地域包括ケアシステムを構築するため、在宅医療の充実・強化に向けた取組を推進。
・医師の訪問診療導入研修の実施
・24時間体制で在宅医療を行う、主治医・副主治医制などの導入等

事業費 3億9,675万円

●認知症対策研究・支援事業費

事業費 4,986万円

平成28年度 豊川市 主な事業

●高規格救急自動車整備事業

高規格救急自動車6台運用体制を開始。

事業費 6,077万円

●自主防災会活動費補助

平成28年度から平成30年度までの期間限定で自主防災会等への補助率及び上限額を引き上げ。

拡充の内容

【従来（～平成27年度まで）】

- ・資機材等購入費補助 : 補助率1/2 補助上限 3万円
- ・防災倉庫設置費補助 : 補助率1/2 補助上限 10万円
- ・防災士資格取得費補助 : 補助率1/2 補助上限 3万円

【平成28年度～30年度】

- ・資機材等購入費補助 : 補助率2/3 補助上限 6万円
- ・防災倉庫設置費補助 : 補助率2/3 補助上限 15万円
- ・防災士資格取得費補助 : 補助率2/3 補助上限 4万円

●認知症カフェ補助事業

平成28年1月現在、市内9箇所で開催。既存の開催団体の支援を行うとともに、新たな「認知症カフェ」の設置を促進。

事業費 120万円

文化・スポーツ

平成28年度 愛知県 主な事業

●「芸術・アートの年」として大規模文化行事を開催
8/11～10/23 あいちトリエンナーレ2016
10/29～12/3 第31回国民文化祭・あいち2016
12/9～12/11 第16回全国障害者芸術・文化祭あいち大会

予算額 9億7,536万円

●FIFAフットサルワールドカップ2020招致費

予算額 4,807万円

●ラグビーワールドカップ2019開催準備費

予算額 1億1,183万円

●2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けたスポーツ人材育成

予算額 8,726万円

平成28年度 豊川市 主な事業

●電子図書館管理運営事業

平成28年2月より電子図書館サービスを開始

事業費 224万円

電子図書館イメージ画像（スマートフォン）



電子図書館書籍数

芥川龍之介、ドストエフスキイなど、著名な作家の書籍 約1,000冊
生活や人生に役立つお役立ち文庫 約3,000冊

●赤塚山公園グラウンド整備（人工芝）

グラウンドを人工芝で全面改修し安心して利用できる広場に。

事業費 2億2,500万円

